

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	玉城 義和(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
1	知事の基本姿勢について		
(1)	日本政府への対応について		
ア	明治以降の近代・現代史の中で日本国家が沖縄に対してとってきた基本的思想はどんなものであったと認識しているか。		
イ	また、日本国家にとって沖縄はどのような存在であったのか。逆に沖縄にとって日本とは何であったのかということについて知事の認識を述べてください。		
ウ	知事は、かつて「(沖縄県は)政府と事を構えるべきではない」と発言されている。真意を問う。		
エ	13日に起きた米軍ヘリからの廃車落下事故についてどのように対応するか。		
2	知事選挙の期日前投票について 今回の知事選挙で期日前投票者数は11万人余に上り、その七、八割が「仲井眞候補」の支持票だと言われている。これは、関連企業等が半強制的、組織的に動員したことによる。このようなことによる期日前投票は、公選法の「選挙人の自由に表明せる意思」による選挙(同法第1条)や、憲法の「すべての選挙における投票の秘密」(同法第15条)に抵触する可能性があるのではないかと思われるが、県警本部長及び県選管委員長の見解を求める。		
3	知事の選挙公約について		
(1)	鉄軌道系交通システムについて基本的構想を問う。		
(2)	普天間基地の危険性の除去を3年以内に行うということについて		
ア	危険性の除去とはどのような状態を指しているか。(何がどうなれば危険性は除去されたと言えるのか。)		
イ	危険性の除去はどのような方法によってなされるか。		
ウ	3年以内とはいつから3年以内か。		
エ	稲嶺前知事は、キャンプ・シュワブに暫定ヘリポートを建設すると主張してきたが、仲井眞知事の政策では「ヘリポート機能を整備することを含め」とあいまいになっている。「3年以内の危険性の除去」との関連も含めて「暫定ヘリポート案」は推進するのか、しないのか。		
オ	V字型案について現行案のままでは賛成できないとしている。どのような条件であれば賛成するのか。		
カ	3年以内の「普天間」の危険除去論とV字型新基地建設論は同時並行で進めることは不可能な矛盾である。どう考えるか。		
キ	V字型滑走路は通常訓練も双方向訓練でも住宅上空飛行をすると米政府が明らかにした。知事はどのように考えるか。		
(3)	観光客年間1000万人「ビジット・おきなわ計画」に関して		
ア	県の現行観光振興基本計画(平成23年まで)は650万人を目標にして10年計画が立てられている。これを5年途中で変更するということか。		
イ	現在の沖縄観光の当面する大きな課題は何だと考えるか。		

ウ 1000万人を受け入れる場合の水、道路、ホテルなど基本的インフラ・施設などの対応をどのように考えているか。

エ 1000万人は何年で達成するか。

(4) 「失業率の本土並み水準」について

ア 失業率を本土並みに引き下げるには、県内雇用者の増はいかほどか。(直近の統計で)

イ それらのことによって県経済の主たる指数はどのように変化するか。

ウ どのような施策でこれの実現を図るのか。

4 農家の多額負債問題について

名護市を中心にして農協の指導において行われた補助事業が行き詰まり、多額負債農家の存在が深刻な社会問題になっている。名護市だけで300名の多額負債農家があり、関係者が負債をめぐる苦しみ等で名護市で23名、北部全体で57名が自殺に追いやられたと言われている。県としても農協を指導し、これ以上の自殺者と、また農家・農業の崩壊を防ぐため対応策を早急に出すべきだと思いがどうか。

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	前田 政明(共産党)	知事
質問要旨			
1	知事の基本姿勢について		
(1)	二度と戦争を起こしてはなりません。日本の中国・朝鮮・アジア諸国への戦争が侵略戦争であったということを認めるか、知事の見解を問う。		
(2)	住民を巻き込んだ地上戦となった沖縄戦を再び繰り返してはなりません。知事の見解を問う。		
(3)	憲法9条を改悪する動きがあるが、人類の英知である憲法9条を守るべきではないか、知事の見解を問う。		
(4)	国際紛争は話し合いによって解決するのが世界の大きな流れである。日米安保条約は軍事同盟であり力で解決しようとするものである。対米従属の日米安保条約に対する知事の見解を問う。		
(5)	米軍基地のない沖縄・日本を考えたことはないのか。		
(6)	選挙公約は宣伝のためのものか、実現するためのものか知事の見解を問う。		
2	知事選挙公約の実行について		
(1)	知事選挙公約「世界の宝 おきなわ力で大躍進」政策の基本姿勢について問う。		
(2)	「世界の宝 おきなわ力で大躍進」政策の内容について、以下具体的内容について質問する。		
ア	④解決力おきなわ 県民の立場に立ち、おきなわ力を発揮して、「県益」をふまえた基地問題の解決をめざします。(普天間飛行場の危険性の早期除去!) ①米軍基地問題へのスタンス、②普天間飛行場問題について、③跡地利用対策、④沖縄振興特別措置法の延長の各項目のそれぞれについて、より具体的に実現のための取り組みについて説明せよ。		
イ	⑤子育て力おきなわ 子供はおきなわの宝。世界に誇れる安心・安全な子育て環境をつくります。(待機児童ゼロ!) ①地域全体で子供を育て、守る体制づくり、②出産・子育てにやさしい島おきなわの実現にむけての各項目のそれぞれについて、より具体的に実現のための取り組みについて説明せよ。		
ウ	⑦健康、医療・福祉力おきなわ 健康、医療・福祉の一層の充実をはかり、世界一元気で長寿な島をめざします。(健康・長寿世界の復活!) ①長寿世界一復活プロジェクトの実施、②高齢者が楽しく愉快地安心して生活できるシステムの構築、③チャレンジド(障がいを持つ人)の自立と社会参加への取り組みの各項目のそれぞれについて、より具体的に実現のための取り組みについて説明せよ。		

エ ⑫教育力おきなわ

学校教育の充実やスポーツの振興をはかり、世界にはばたく青少年の育成につとめます。(小学校の30人学級と実践外国語教育の導入!)

①世界にはばたく人材の基礎づくりの推進、②みんなが世界一になれる平等なチャンスを!、③スポーツの振興の各項目のそれぞれについて、より具体的に実現のための取り組みについて説明せよ。

3 米軍基地問題について

(1) 普天間基地問題について

普天間飛行場の代替施設問題について基地の県内移設容認の立場で基本的には米軍基地建設を推進する考えか。

(2) V字型滑走路案について

「現行のV字型案には賛成できない」ことについて具体的に説明せよ。

(3) 普天間の移設方法について

「県外移設がベスト。暫定ヘリポートを含め検討し3年で閉鎖実現。」について実現する決意と具体的な取り組みについて詳しく説明せよ。

(4) 暫定ヘリポート案について

「普天間の危険性を一日も早く除去する緊急措置としては有力案」として提案しているが、具体的な実現の可能性はあるのか。知事の見解を問う。

(5) 移設協議会への参加について

移設協議会に参加してV字型滑走路案を結局は容認することなのか、率直な見解を問う。

(6) 公有水面埋立申請

かけがえのない自然環境を守る立場からも絶対に同意すべきではない。知事の決意を問う。

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	高嶺 善伸(護憲ネットワーク)	知事 関係部長等
質問要旨			
1	知事の公約と政治姿勢について		
	(1) 「普天間基地3年以内閉鎖」にどのような効果的な取り組みをするか。		
	(2) 「完全失業率4%への改善」はどのように達成するか。		
	(3) 「新石垣空港の3年前倒し2010年供用開始」はどう取り組むか。		
2	基地対策について		
	(1) 「基地から派生する事件・事故で危険にさらされた県民生活」について、知事はどのような認識か。		
	(2) 本県における米軍人・軍属による事件・事故の発生状況と被害補償について、実態と被害者救済に対する対応を聞きたい。		
	(3) 「日米地位協定の抜本的な見直しを求めます」と公約した知事の認識と取り組みを聞きたい。		
3	警察行政について		
	(1) 犯罪被害給付制度の実績と被害者支援について聞きたい。		
	(2) 交通事故等給付対象拡大や、事実上泣き寝入り状態の被害者の支援についての取り組みを聞きたい。		
	(3) 八重山警察署の移転について		
	ア 待機宿舍等の実態と整備計画は怎么样了なっているか。		
	イ 県警察交通安全学校八重山分校の駐車場確保は怎么样了なっているか。		
4	医療行政について		
	(1) 知事の公約である「ドクターヘリの導入」による地域のハンディキャップを克服できる医療体制にどのように取り組むか。		
	ア 法整備との関係で「特区」的なドクターヘリ運用か、開始時期を示してほしい。		
	イ 派遣医師の確保や拠点病院はどうなるか。		
	ウ 救急患者搬送体制はどうなるか。		
	(2) 県立八重山病院について		
	ア 新石垣空港建設に伴う現空港跡地利用計画の一環として移転改築計画を検討していただきたいがどうか。		
	イ 脳神経外科の再開や産婦人科医師等の確保の今後の見通しはどうか。		
5	離島振興について		
	(1) 離島振興におけるユニバーサル・サービスについて		
	ア 地域完結型の総合調整機能を持つ八重山・宮古支庁存続、機能拡充への取り組みはどうか。		
	イ 輸送コストや行政サービス機会均等への対応はどうか。		
	(2) 新石垣空港建設の取り組みについて		

ア 環境アセスや工事対応能力を勘案して2013年供用開始の計画ができたと説明されてきたが、計画の見直しは事業遂行に支障にならないか。

イ 早期開港を目指すことはよいが、工期の3年短縮は厳しいと思われるが、「国交省ともある程度話している」ということだが、国との協議や地元業者優先発注への配慮も含めて根拠はどうか。

(3) 電線類地中化について

ア 台風常襲地帯として急務だが、「沖縄ブロック電線類地中化協議会」において平成20年までの5カ年計画をどのように見直すか。

イ 事業を加速するために、国庫補助事業で共同溝利用事業者や道路管理者の負担等をどのように変えるか。台風被害を勘案して八重山を優先して実施することではありますが、具体的な取り組みを聞きたい。

(4) RAC波照間航空路線について

ア 妊婦や高齢者を初め地元住民や観光客の要望を踏まえ航空路線を継続すべきと思うが、県の認識を聞きたい。

イ RACは取締役会や株主総会で方針を決定するというが、路線継続のための条件整備についての県の対応と今後の見通しを聞きたい。

6 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
4	17分	新里 米吉(護憲ネットワーク)	知事 関係部長等
質問要旨			
1	知事の政治姿勢について		
(1)	ローレス国防副次官は、「ミサイルが米国に向かうことが明らかで、日本がそれを撃ち落とせるのに落とさないのはクレージーだ」と発言している。アメリカの戦争に沖縄を初め日本が巻き込まれる危険な内容の発言である。知事の所見を伺いたい。		
(2)	PAC3配備に関する久間防衛庁長官の「沖縄の人は喜んでもらいたい」、「感謝すべき」との発言について知事の所見を伺いたい。		
(3)	高市沖縄担当相の普天間飛行場移設と北部振興策について、「全くリンクしない」という表現は当たらない」との発言について知事の所見を伺いたい。		
(4)	在日米軍再編協議について久間防衛庁長官が、「非常に縦深性のある沖縄の米軍基地を残さざるを得なかった」と述べたことについて知事の所見を伺いたい。		
(5)	稲嶺県政を継承するとのことだが、稲嶺知事の重要な政策であった「15年使用期限」を継承するか伺いたい。また、「15年使用期限」について見解を伺いたい。		
(6)	V字形の双方向着陸について知事の所見を伺いたい。		
(7)	守屋防衛事務次官の「頭越しとは理解していない」との発言について知事の所見を伺いたい。		
(8)	福島県、和歌山県、宮崎県で起きた官製談合について知事の所見を伺いたい。		
(9)	日本助産師会県支部の調査によると、看護学生と周産期医療に携わる看護師の約4人に1人が助産師資格を希望しているとのことである。助産師不足の解消に向けて養成機関の新設等の施策が必要であると考えますが、県の所見を伺いたい。		
2	知事の公約について		
(1)	待機児童ゼロに向けてどのような施策を考えておられるか伺いたい。		
(2)	毎年100人の海外留学生派遣はいつから実施しますか。また、現在の海外留学生数は何人で、100人派遣に向けて何人追加する考えですか。		
(3)	小学校の30人以下学級をいつまでに実現しますか。		
(4)	一芸に秀でた地域の人材の教員として、登用については選考試験を実施されるのか。また、任用方法については正式任用か臨時的任用か非常勤か等、任用(採用)の方法について説明してください。		
(5)	本格的な専用サッカー競技場と練習場の整備に努め、Jリーグの誘致を目指しますとのことですが、現在の県営施設にはそれだけの敷地がありません。場所はどこを考えておられるのか、いつごろ着工されるのか伺いたい。		
(6)	プロ野球の公式戦開催の誘致が可能な奥武山野球場の改修を行うとのことですが、奥武山野球場は那覇市が管理し改修すると聞いております。知事は那覇市から再度県管理へ移す考えですか説明してください。		
(7)	「下地島空港の民間空港としての新たな活用」の政策は、米軍や自衛隊の活用には反対する姿勢であると理解しますが、具体的に説明してください。		
(8)	キャンプ・シュワブ内への暫定ヘリポートについて知事の所見を伺いたい。		

- (9) 「現行のV字形案のままでは賛成できません」とのことですが、その理由と対案も考えておられるのか伺いたい。
- (10) 普天間飛行場は3年で基地機能の停止、閉鎖状態を実現するとのことですが、閉鎖状態についてわかりやすく説明してください。

3 教育行政について

- (1) 2010全国高校総体開催について
 - ア 選手の強化対策と補助役員を含む役員養成計画について伺いたい。
 - イ 老朽化やルールの変更等による県営スポーツ施設の改築や整備等についての計画や進捗状況を伺いたい。
 - ウ 市・町・村との連携及び市・町・村の準備状況について伺いたい。
- (2) 教育基本法についてのタウンミーティングにおける全国的な「やらせ質問」や質問者への謝礼及び水増し経費等について教育委員長の所見を伺いたい。
- (3) 全国の高校で必修科目の未履修が起きたことについて教育長の所見を伺いたい。
- (4) 東大の基礎学力研究開発センターの調査によると、「ゆとり教育」の見直しなど政治主導で目まぐるしく提案される教育改革について、全国の公立小中学校長は「速すぎて現場がついていけない」と感じていることが明らかになった。教育長の所見を伺いたい。

4 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	外間 久子(共産党)	知事
質問要旨			
1	知事の政治姿勢及び選挙公約との関係について		
(1)	経済力おきなわ		
ア	企業誘致で完全失業率を全国平均にする具体的根拠を示してもらいたい。その場合の雇用は正規雇用として理解していいか。企業の誘致目標を年度ごとに数値で示してもらいたい。産業構造の改善をどう実現するか。目標期限を含む具体的戦略を示してもらいたい。		
イ	地場産業の活性化の取り組みが弱かった要因は何か。地場産業の持続的発展に向けた抜本的な施策を具体的に示してもらいたい。		
ウ	中小企業対策として、金融措置の強化は県の制度融資や沖縄金融公庫の融資手続の簡素化・迅速化を進めることか。無担保無保証人制度に切りかえることか。緊急融資制度の新設をすることか。借り入れ限度額を増額することか。		
エ	「沖縄県中小企業振興基本条例(仮称)」は次年度を目途に制定するのか。		
オ	情報通信関連産業の振興で、通信コストの低減はさらに低減するということか。低減する場合、労働者を使い捨てにしない、正規雇用の確保を企業に求めるか。この間、ソフト開発、コンテンツ制作での展開は皆無。次代を牽引すると言われている産業に成長させる戦略を示してもらいたい。		
カ	農林水産業の振興でさとうきび産業の振興では、経営安定対策で支援対象から外れる零細農家をどのように支援するのか。		
キ	輸送上の不利性の軽減は県の予算措置を検討しているのか。具体的な施策を示してもらいたい。何年度を目途に軽減措置が図られるのか。		
ク	地産地消の推進では、年度ごとの数値目標を示してもらいたい。		
ケ	日豪EPAで農産物関税が撤廃されると、県内の酪農家、とりわけ牛肉、乳製品などが受ける影響額、どのぐらいの農家が影響を受けるか。雇用への影響などはどうなるのか。この件について国に申し入れる考えはあるか。		
コ	県内建設業の支援・強化で、環境産業や観光産業などの新分野への進出というが、具体的な中身となる裏づけを示してもらいたい。		
サ	新たな産業の創出で、新規企業への資金供給は、県制度金融以外に新たな制度をつくることか。現在の県の制度を新規企業の立場に立って見直す考えか。		
シ	特別自由貿易地域については、この間、知事が掲げている公約の中身で努力してきたが企業立地に成功していない。その要因になっているのは何か。引き続き賃貸工場整備への予算増額の措置は県財政を悪化させることではないか。		
ス	「沖縄科学技術大学院大学を核とする知的クラスター・産業クラスターの形成を促進し、大学院大学と連携した研究開発の知的ものづくり産業の創出や立地誘導を促進します。」ということですが、世界超一流の学者の研究機関が地域の産業興しにかかわるものか。どのような手順で、どのような機能と結合してそういうことが可能と考えているのか伺いたい。		
(2)	観光力おきなわ		
ア	観光客年間1000万人の誘致を目指すという数字は乱暴な数字ではないか。県経済の見通しにも影響する。具体的な根拠を示してもらいたい。県観光振興計画における最終年の2011年目標650万人との整合性はどうなるのか。		

- イ 年間100万人の外国人観光客誘致のため海外への積極的なPR活動上、新年度の予算措置は現在の予算に何%上乗せするのか。ノービザ特区の導入はこの1年で可能性はあるのか。これも基地を担保に交渉するのか。

(3) 基盤力おきなわ

- ア 那覇空港の第2滑走路建設は任期の4年を超える期間が予想される。青写真を示してもらいたい。なお、10月に起工した新石垣空港の滑走路の長さは2000メートル、利用開始は7年後の12年。那覇空港の沖合の滑走路は3000メートルが必要、利用開始は何年後か。建設費用は新石垣空港の比ではないが、これも基地を担保に交渉するというのか。この場合、県の持ち出しが5%で試算するとどれくらいの金額になるか。新石垣空港と同時進行で事業を進めるのか。
- イ 那覇港の大型コンテナバースの整備拡充は実態を知った上での公約なのか。国際ハブ港を整備した後、トランシップ貨物船は何隻入港したのか。外防岸壁に入港していた北米航路の貨物船の入港は何隻か。管理組合がフィリピンの会社にあと1機ガントリークレーンを設置したいと持ちかけたが必要ないと断られている。那覇市議会では、9-10号埠頭が完成している今、貨物の動向を見て埋め立てると答弁をしている。このことも承知の上での公約なのか。

(4) 女性力おきなわ

- ア 女性起業家たちへの積極的支援は女性企業家のための新たな支援制度をつくることか。現在の制度を改善して、手続の簡素化・迅速化、無担保無保証人制度の実現、緊急融資制度の新設を強く求めている。そのことにこたえる支援なのか。
- イ 県立病院の女性専用外来窓口は医療行為をするということで理解していいか。何年度を目途に設置するのか。
- ウ キャリアパスを中断した女性の再雇用制度の拡充は県の制度としてスタートさせるのか。全県の企業に責任を持って再雇用させるということで理解していいのか。初年度はどの分野の企業で進めるのか、具体的に示してもらいたい。
- エ シングルマザーの働く場の確保、就労支援は従来の母子家庭の母親への就労支援では生活支援に十分生かされていない。母子世帯が望んでいるのは働く場の確保に期待している。仕事をあっせんして初めて母子世帯の支援と言える。この4年間知事は母子世帯のための企業を誘致して母子世帯を優先して仕事につけさせる決意はあるか。

(5) 自然力おきなわ

- ア 100年先を見据えた全島緑化事業のスタートは結構なことですが、その前に基地内の山火事を防がなければ100年先どころの話ではありませんが、どうなさいますか。
- イ 沖縄電力の会長としての経歴を持ちながら知事選に出馬なさった知事として、なぜ地球温暖化対策を公約に掲げなかったのか。排出量の取引など、京都メカニズムの活用でCO2排出削減技術の開発にどう取り組ませますか。
- ウ 国は2007年に削減目標の見直しを打ち出しているが、電力の前会長として排出削減のため今度は筆頭株主の沖縄県知事として、沖縄電力との協定を結ぶ考えはあるか。

2 普天間基地の3年以内の閉鎖について

- (1) 知事選の中で、知事は普天間基地の「3年以内に閉鎖状態にする」と繰り返し述べてきた。しかし、知事就任後の記者会見で閉鎖の公約について問われ、「イラク戦争時のような開店休業のイメージ」と答えた。知事、普天間基地のヘリがイラクに派兵された2004年8月以前の3カ月間とそれ以後の3カ月の県測定データで飛行回数がどれだけ減ったのか。パーセンテージで示してもらいたい。3年以内の閉鎖を提案した際、「危険性を除去するため」と述べていたが、イラク戦争のときのような状況で「危険性は除去されている」と考えているのか。
- (2) 普天間基地の危険性の除去と新基地建設の関連について
普天間基地の3年以内の閉鎖について、米軍はもとより防衛庁長官、沖縄担当大臣は否定的な見解を示している。知事は年内にも開催が予定されている協議会に向けて、どのような態度で臨むのかが問われている。知事は就任記者会見で、「危険性を除去できれば、V字案を容認するか」と問われ、政府に対し、①日米両政府が頭越しに決めたことへの適切な対応、②普天間基地を3年以内に閉鎖状況にする方策を求めると、知事は協議会の場で、米軍機の使用を3年以内にすべて中止すべきだと正面から主張するのか。それともイラク戦争時の飛行回数まで減らせとだけ主張するのか答弁願いたい。協議会でこの2点が解決しなければ、普天間基地の県内移設を断念せざるを得ないと思いますが、いかがでしょうか。
- (3) 現行案には賛成はできないというのであれば、どんな案ならよいのか。示してもらいたい。
- (4) 県内移設もあり得るというのであれば、どんな条件なら受け入れるのか。
- (5) 知事は閉鎖の権限は与えられていないと発言なさっているが、公約に3年閉鎖を掲げたのは票をとる手段に使ったということか。
- (6) 知事が述べている閉鎖の概念を説明してもらいたい。
- (7) 最近の新聞報道で、日米協議で双方とも住宅上空飛行を認める主張をしている。政府はこれまで新基地をつくるV字型滑走路は住宅の上を飛ばないということの上に乗っての説明をしてきました。県もこのことは確認できますか。住宅上空を飛ばないという前提が崩れた以上、新基地建設を地元には押しつけることは許されないと思うが、知事の見解を伺いたい。
- (8) 審議官級協議で、日本側は緊急時に限って双方向の着陸を認め、米側は有事を想定した飛行訓練での双方向着陸の可能性があると述べている。日本側が緊急時を持ち出し、住宅上空の飛行に道を開くのは政府の説明と違うのではないか、見解を伺いたい。政府は名護、宜野座との基本合意書でも住宅上空の飛行ルートを回避すると言明してきたし、緊急時に飛ばすこともあるとは1度も説明はなかったと思うが、そのことも確認できるのであれば、政府に対して抗議と撤回を求めるべきではないか、見解を伺いたい。

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	嘉陽 宗儀(共産党)	知事
質問要旨			
1	<p>選挙公約の実行について 知事が掲げた「世界の宝 おきなわ力で」のうち</p> <p>(1) ⑧の離島力おきなわ 離島・過疎地域の振興で世界に誇れるユニバーサルサービスをめざします。</p> <p>(2) ⑨の文化力おきなわ 世界に誇れる沖縄の伝統文化を継承・発展させ、世界に発信します。</p> <p>(3) ⑩国際力おきなわ 平和な海洋国際都市をめざします。</p> <p>(4) ⑪人材力おきなわ 世界に誇れる宝となる人材を多く育成します。</p> <p>(5) ⑭行政力おきなわ 行政運営力を高め、県民満足度の向上、世界に誇れる行政サービスをめざします。</p> <p>以上の各項目について、それぞれ具体的にどのように実現を図っていくのか、そのための取り組みについて説明せよ。</p>		
2	<p>米軍基地問題について</p> <p>(1) 普天間基地の3年で「閉鎖状態」にするという公約実現のためにどのような取り組みをするのか。実現の目途はあるのか明らかにせよ。</p> <p>(2) V字型沿岸案に反対を表明していますが、その理由は何ですか。</p> <p>(3) 前知事は基本的に新基地建設反対で、普天間基地の危険性の除去のために、15年使用期限、軍民共用の条件をつけ、その延長線で暫定ヘリポートを提案したが、知事は県内移設も容認する発言をされているが、それは新基地建設も認めるということか。</p> <p>(4) 知事は「普天間飛行場の移設に係る措置に関する協議会」に参加する方針を決めたがなぜか、その理由を説明せよ。それは政府の方針を受け入れるためか。</p>		
3	<p>泡瀬干潟問題について 泡瀬干潟埋立事業は、現在、沖縄市の東部開発局の業務の大半は執行停止され、埋立事業の可否を検討する状況になっています。上原総務部長も規模再検討を促している。県は、事業を中断し、早急に工事の中止について検討すべきではないか。</p>		
4	<p>選挙関係について</p> <p>(1) 今回の知事選挙は目に余る企業ぐるみ、民主主義じゅうりんの事態がまかり通った。決して許されるべきではない。違法の実態を明らかにし、取り締まりを行い、再発防止に努めなければならない。知事は、この「ぐるみ選挙」についてどう思うか。</p> <p>(2) 出勤扱いで勤務時間中に選挙活動をさせることは政治資金規制法の寄附に該当すると考えるがどうか。</p> <p>(3) 知事選挙で職務中に特定の候補者の選挙運動を雇用上の利害を利用して票集めなど選挙活動をやらせることは公職選挙法221条(利害誘導罪)に該当すると考えるがどうか。また、親企業が下請、系列企業に対し取引上の利害関係を利用して票集めをさせることも同様に違法だと思いがどうか。</p>		

- (4) 同じく、従業員や下請、系列企業におどす形でやらせたら同法の225条(選挙の自由妨害罪)に該当すると考えるがどうか。
- (5) 沖縄県は沖縄電力(株)の筆頭株主である。県民の財産である沖縄電力が組織ぐるみの選挙運動を行ったら会社に損害を与え、そして県民にも損害を与えるものだと思うがどうか。また、それは商法の特別背任罪に該当するのではないか。
- (6) 県は知事選挙に関し、職員にどのような指示を出したか。

5 警察行政について

- (1) 警察は知事選挙に関して、私が指摘した公選法違反問題について問題意識を持ち、どのような取り締まりをしてきたか。
- (2) 松山で発生したストーカー殺人事件について、なぜ、警察は被害者が助けを懸命に求めたにもかかわらず殺させてしまったのか。警察はストーカー殺人事件をなぜ防止できなかったのか。警察はその責任を明確にせよ。

6 知事の政治姿勢について

- (1) 知事は掲げた公約について、どのような手法で実現のための取り組みをするか。
- (2) 公約は4年の任期中にどれだけ実現させるという数字目標を持っているか。
- (3) 米軍再編について、どのような評価をしているか。
- (4) 知事は企業出身ということもあって、今回の選挙で多くの企業が「ぐるみ選挙」を繰り広げてきたが、これは民主主義の根幹を踏みにじるものであるが、知事はその事態についてどのような認識を持っているか。

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	比嘉 京子(社大・結連合)	知事
質問要旨			
1	知事の政治姿勢について		
(1)	糸数慶子候補に寄せられた30万9985人の支持は、県民のどのような思いととらえておられるか、見解を伺う。		
(2)	知事は、通産省の官僚と沖縄県の副知事をなさった経験から、沖縄県民の立場及び県益を国に主張する際、どのようなスタンスで臨まれるのか、明確にお示しいただきたい。		
2	知事の公約について		
(1)	経済と雇用について		
ア	知事は、「経済の自立なくして沖縄の自立なし」と選挙期間中、知事就任あいさつでも強調されてきた。知事の描く沖縄経済の自立とはどのような状況か具体的に説明してください。		
イ	経済の自立を目指す際、基地の存在はどのように関係するのか、経済の自立と基地問題の関係を説明いただきたい。		
ウ	1人当たりの県民所得が稲嶺県政で下がっているが、その原因はどこにあると考えるか、改善のためにどのような施策が必要か。		
エ	沖縄振興開発事業費及び内閣府沖縄担当部局予算が、この8年間で約半分まで減額された。このことに対する認識を伺う。		
オ	知事は選挙期間中に「失業率を本土並みまでに引き下げる、その対策として200から400社の企業を誘致する。」と公約しています。具体的な誘致策をお示しいただきたい。		
(2)	地域振興について		
ア	知事は新石垣空港を3年前倒し、開港2010年を目指す公約された。そのことよる現時点での問題点についての認識を伺う。また、前倒し予算の確保に自信を示しておられるがその根拠について示していただきたい。		
(3)	子育てについて		
ア	子供たちに、安心・安全な食育の観点から、「地産地消を推進し、減農薬・有機農法による食材を学校給食に取り入れる。」とのことであるが具体的な計画を示していただきたい。		
(4)	健康、医療について		
ア	健康長寿日本一を奪還するために「長寿世界一に向けたアクションプラン」をつくと公約しています。具体的な構想をお示しいただきたい。		
イ	医療費の適正化を念頭に、「治療中心から予防中心への医療システムへの転換を図る。」とのことだが、具体的な時期と内容を説明してください。		
(5)	女性が活躍できる環境づくりについて		
ア	女性副知事の登用を公約しているが、知事が女性副知事に求める役割とはどういう点か、説明してください。		
イ	県庁や教育機関などの行政の場から率先して、女性管理者を積極的に登用することのことが、数値目標をお示しいただきたい。		

3 基地問題について

(1) 米軍ヘリ墜落について

ア 事故が起こるたびに原因究明と再発防止、安全対策を求めるが、県民感情と防衛施設局、外務省、米総領事、米軍との温度差は埋まらない。住民生活に配慮した軍事演習はあり得ない。沖縄県の知事として、県民の生命を守る責任者として毅然たる態度で抗議すべきと考えるが、知事の見解を伺う。また、抜本的な対策を伺う。

(2) キャンプ・シュワブ沿岸部での「V字型滑走路」の計画について

ア そもそもV字型になった理由は何か。

イ 日本政府と米政府の間に使用をめぐって解釈に違いがあるようだが、受け入れの前提条件が異なるなら白紙に戻すべきではないか、知事の認識を伺う。

4 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
8	17分	當間 盛夫(維新の会)	知事
質 問 要 旨			
1	知事の政治姿勢について		
(1)	今年、福島、和歌山、宮崎の知事や市町村の長が相次いで逮捕されたが、権力が集中する知事だけではなく行政全般の透明性が求められているが、見解を伺う。		
(2)	仲井眞知事は、有権者との約束である「選挙公約」をどのように考えるか見解を伺う。		
(3)	平成16年度の本県経済で、1人当たり県民所得199万5000円、70.6の所得格差の減少は、いかなる要因によるものとするか。今後4年の県政運営の中での対応策を伺う。		
2	普天間飛行場問題について		
(1)	仲井眞知事は、普天間飛行場を3年以内に閉鎖することを選挙公約に掲げて当選したが、3年の根拠及び実現プロセスと可能性について伺う。		
(2)	久間防衛庁長官は、3年以内閉鎖はあり得ないと否定しているようだが、実現しなかった場合、公約違反になると思われるが、見解を伺う。		
(3)	3年閉鎖や現行のV字型案のままでは賛成できないとの公約であるが、協議会に参加する中で「確実な解決」を図るための具体策を伺う。		
3	雇用確保の取り組みについて		
(1)	選挙公約として、完全失業率を全国平均にすることを掲げているが、成長率1位でも沖縄の経済環境は改善されていない中で、復帰後も常に8%近くの高い失業率が続いている。このように厳しい雇用情勢の中で、完全失業率の全国平均をどのように実現していくのか具体策を伺う。		
(2)	現在59万8000人の就業者がいるが、そのうち約15万人は所得及び身分が不安定な非正規雇用となっており、このことが格差社会の一つの原因となっている。非正規雇用を改善するための具体策を伺う。		
4	観光行政について		
	振興計画の目標年次である平成23年度観光客の目標は650万人で、平均滞在日数は4.18日となっており、知事の公約である1000万人観光客が実現すると年間延宿泊客数は4180万人の滞在数となる。そこで次の点について具体的な考え方を伺う。		
(1)	那覇空港の旅客輸送は限界にきており、知事任期中に1000万人観光を実現するためのインフラ整備の具体策、実現可能性について伺う。		
(2)	観光客の1日当たりの水使用量は平均760リットルで、県民の400リットルより多く使用する。水の確保についての考え方を伺う。		

一般質問通告表

平成18年第5回沖縄県議会(定例会)

12月18日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
9	17分	赤嶺 昇(維新の会)	知事
質問要旨			
1	知事の政治姿勢・選挙公約・公約と責任について		
(1)	仲井眞知事の「公約」に対する政治哲学を伺う。		
(2)	「公約と責任」に対する政治哲学を伺う。		
(3)	完全失業率の全国平均化について		
ア	具体的な手法を伺う。		
イ	4年間の年次の計画を伺う。		
ウ	正規雇用とパート・アルバイト、契約社員の雇用割合をどう改善するか。		
(4)	観光客1000万人誘致について		
ア	具体的な手法を伺う。		
イ	物理的な対応は可能か。		
ウ	観光客1000万人による観光収入見込みは幾らか。		
(5)	基地問題について		
ア	普天間基地の3年以内の閉鎖と3年以内の閉鎖状態の違いを伺う。		
イ	イラク戦争時のような「開店休業状態」の認識について伺う。		
ウ	キャンプ・シュワブのV字型滑走路について、米政府は通常訓練でも住宅上空を飛行するとして日本政府との認識の違いが明らかになったが、知事の見解と対応を伺う。		
エ	知事は、キャンプ・シュワブV字案に賛成することはあり得るのかを伺う。		
オ	米軍ヘリから車が落下した事故について知事の見解と対応を伺う。		
(6)	選挙公約に掲げたそれぞれのプランを示してください。		
(7)	仲井眞知事は、具体的な数値目標を掲げた公約が達成できなかった場合は退陣する覚悟はあるかを伺う。		
(8)	8年間の稲嶺県政の評価と課題を伺う。		
(9)	小泉前総理と稲嶺前知事がつくった格差の違いを伺う。		
2	建設業者の談合問題について		
(1)	賠償金問題について知事はどう対応するかを伺う。		
3	児童福祉について		
(1)	認可外保育施設園児に対する給食費の助成について知事の対応を伺う。		
(2)	民間認可保育所の一般財源化に対する知事の姿勢を伺う。		
(3)	児童虐待が急増している現状でコザ児童相談所の一時保護所の設置が望まれているが、知事の対応を伺う。		
(4)	乳幼児医療費の現物給付について知事の対応を伺う。		
(5)	学童保育の現状と課題と対策を伺う。		
4	医療行政について		

- (1) 県立北部病院産婦人科の休止問題について知事の対応を伺う。
- (2) 県立宮古病院の脳外科休止問題と老朽化について知事の対応を伺う。
- (3) 知事は、県立病院の各院長や職員と直接お会いして県立病院の状況を把握した方がいいと思いますが、直接現場に行く考えはないかを伺う。